



いわた人

アベック優勝！ -

磐田西高等学校

「挑戦者」であること
「挑戦者」であり続けること
それが私たちの強み

東 僕たちは両親や兄弟が剣道に携わっていたこともあって、物心ついたときから剣道の道を歩んでいました。剣道を極めたくてここに来たので、最初から

常勝チームとしてのプレッシャーはありましたか？

今年6月に行われた東海高等学校総合体育大会の剣道競技で、男子団体は磐田東高等学校（以下、磐田東）が、女子団体では磐田西高等学校（以下、磐田西）が優勝を果たしました。磐田東は全国高等学校剣道選抜大会に6年連続出場、磐田西は静岡県高等学校総合体育大会剣道競技で20年連続優勝の成績を収めています。伝統を持つ両校に話を伺いました。

東 平日は2時間半、土・日は3時間半練習しています。特に「送り足」と呼ばれる動作を毎回行っているのは、県内でも磐田東だけだと思います。また、1

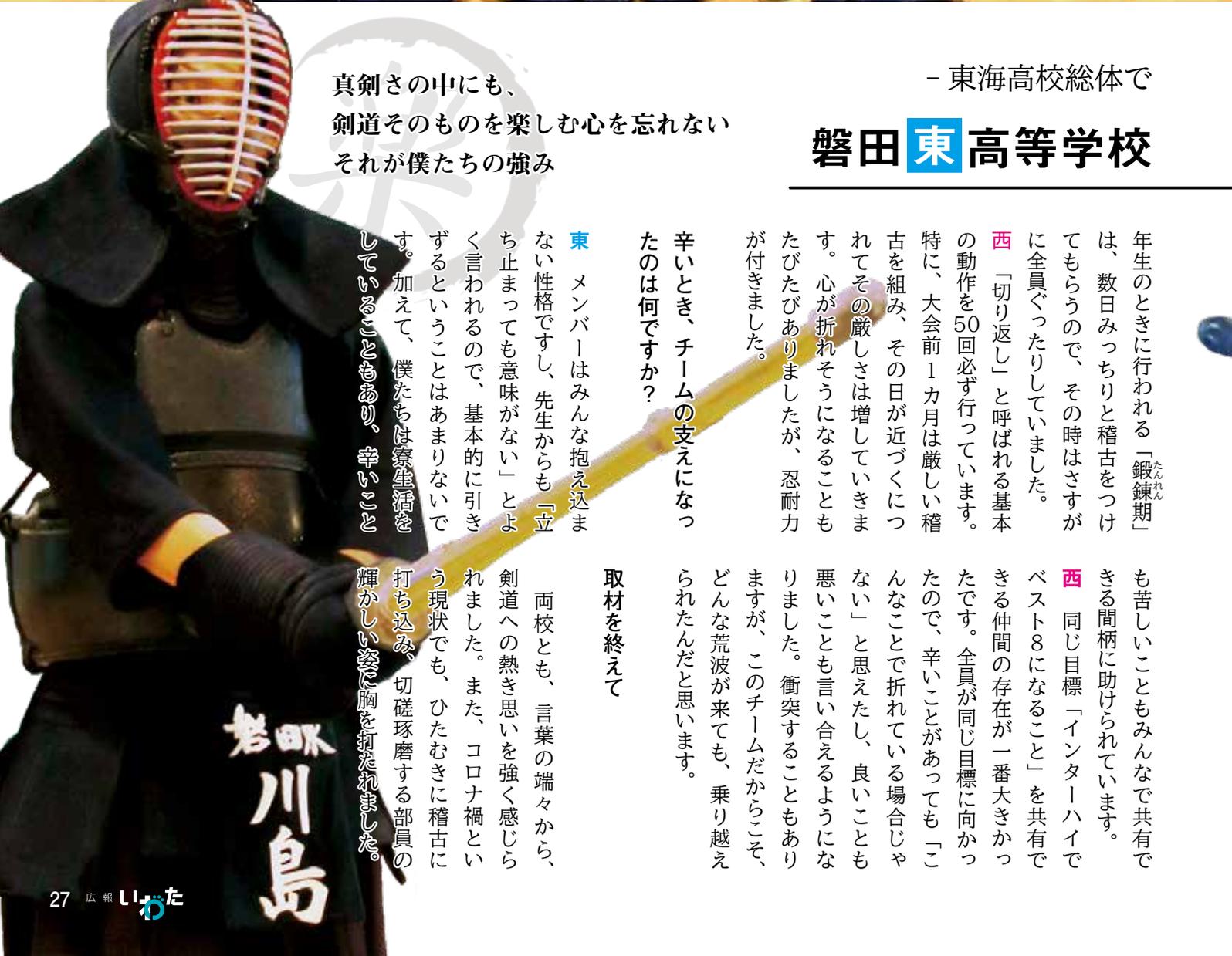
特別な練習法はありますか？

勝つて当たり前」という雰囲気がありました。それでも、先輩方が築き上げてきたものを、僕たちも受け継いで守っていかなければならないので、そうした意味でのプレッシャーはありました。
西 勝つてほっとした気持ちの方が大きかったと思います。歴代の先輩方が積み上げてきたものはとても大きいですし、私たち自身「絶対に負けたくない」という気持ちを共有していたので、全員で乗り越えられました。

今年6月に行われた東海高等学校総合体育大会の剣道競技で、男子団体は磐田東高等学校（以下、磐田東）が、女子団体では磐田西高等学校（以下、磐田西）が優勝を果たしました。磐田東は全国高等学校剣道選抜大会に6年連続出場、磐田西は静岡県高等学校総合体育大会剣道競技で20年連続優勝の成績を収めています。伝統を持つ両校に話を伺いました。

「勝つて当たり前」という雰囲気がありました。それでも、先輩方が築き上げてきたものを、僕たちも受け継いで守っていかなければならないので、そうした意味でのプレッシャーはありました。





真剣さの中にも、
剣道そのものを楽しむ心を忘れない
それが僕たちの強み

- 東海高校総体で

磐田東高等学校

年生のときに行われる「鍛錬期」
は、数日みっちり稽古をつけ
てもらっているので、その時はさすが
に全員ぐったりしていました。

西 「切り返し」と呼ばれる基本
の動作を50回必ず行っています。
特に、大会前1カ月は厳しい稽
古を組み、その日が近づくにつ
れてその厳しきは増していきま
す。心が折れそうになることも
たびたびありましたが、忍耐力
が付きました。

辛いとき、チームの支えになっ
たのは何ですか？

東 メンバーはみんな抱え込ま
ない性格ですし、先生からも「立
ち止まっても意味がない」とよ
く言われるので、基本的に引き
ずるといふことはあまりないで
す。加えて、僕たちは寮生活を
していることもあり、辛いこと

も苦しいこともみんなで共有で
きる間柄に助けられています。

西 同じ目標「インターハイで
ベスト8になること」を共有で
きる仲間の存在が一番大きかつ
たです。全員が同じ目標に向かっ
たので、辛いことがあっても「こ
んなことで折れている場合じゃ
ない」と思えたし、良いことも
悪いことも言い合えるようにな
りました。衝突することもあり
ますが、このチームだからこそ、
どんな荒波が来ても、乗り越え
られたんだと思います。

取材を終えて

両校とも、言葉の端々から、
剣道への熱き思いを強く感じら
れました。また、コロナ禍とい
う現状でも、ひたむきに稽古に
打ち込み、切磋琢磨する部員の
輝かしい姿に胸を打たれました。